

各種基板の在庫状況

今回は、各種基板の在庫状況をお知らせ致します。

下記の在庫リストの通り、2000年以前に製造された機械に使われていた基板の在庫はほとんどが0枚となり、修理用の部品も入手できなくなったため一部を除き修理もできなくなりました。

そのため、これらの基板を使っている機械は「基板の故障＝即機械の停止」という状況になりますので今のうちに機械のレトロフィットをご検討下さいませよう、よろしくお願い致します。

<在庫状況>

2019年1月28日現在の在庫状況です。

番号	基板の名称	型式	在庫数	該当する制御システム(GCNC)					修理受付	
				Z000	Z100	Z200	Z300	3000		5000
1	CPU基板	3G8B3-M0003	0	●						×
2	CPU基板	3G8B3-M0020	1		●	●	●	●		×
3	S-RAM基板	3G8B3-MA002	1	●						×
4	停電検出基板	3G8B3-AT000	1	●						×
5	RS422基板	ZY07-205	2	●						×
6	入出力基板	3G8BZ-NM001	0	●	●	●	●	●		×
7	PGインテ-7基板	ZY07-203	5	●	●	●	●	●		×
8	SACON基板	ZY07-306/Z007-144	6	●	●	●	●	●		△
9	PMCON基板	ZY07-305	2	●	●	●	●	●		×
10	A/D変換基板	3G8BZ-NA000	0	●	●	●	●	●		×
11	D/A変換基板	ZY07-204	4	●	●	●	●	●		×
12	PC I/F基板	3G8B3-BP000	3	●	●	●	●	●		×
13	コンソール基板	Z007-116, 117, 118	0					●		×
14	割込み基板	3G8BZ-N1010	0					●		×
15	PC286 I/F基板(PC用)	Z007-103	0		●	●	●			×
16	ROM-DISK基板(PC用)	Z007-104	0		●					×
17	KB, CRT信号変換基板(PC用)	Z007-143	0				●			×
18	シートキーパネル	ZY07-100	0	●						×
19	シートキーパネル	Z007-101	2		●	●	●			×
20	シートキーパネル	Z007-102	0					●		×
21	キーボード I/F基板	ZY08-100	0	●						×
22	キーボード I/F基板	Z007-109	0		●	●	●	●		×
23	キーボードパネル	Z007-551	0						●	×
24	CPU基板 (*1)	PCA-6743F-Q0AZE	4 + (10)						●	×
25	DIO256基板	Z007-569	1						●	△
26	PIA基板	Z007-506	0						●	×
27	BIA基板	Z007-508	0						●	×
28	AXCON基板	Z007-558	3						●	×
29	ジョイント基板	Z007-573	1						●	×
30	I X A P基板	Z008-706	1						●	×

*1) カッコ内の数字は、手配中の数量を表しています。

*2) 故障部位により直る可能性がある場合は、修理受付欄に△をつけています。

*3) 検査装置の故障により、3, 4, 5, 9項の動作確認ができなくなりました。

↑

△=修理不能で
検査費のみ
ご請求となる
場合があります。



保全ニュース - 第27号 2019年 冬号 -

保全ニュース27号のお届けです。

年が明けて早一か月が経とうとしております。遅ればせながら、明けましておめでとうございます。昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。本年も皆様にご満足頂けるサービスをメンバー一同でお届けしますので本年もよろしくお願いいたします。

年明け早々、日韓の関係、日露の関係、難しい政治のニュースが毎日のように報道されております。初場所では2年前に誕生した、横綱稀勢の里の引退は残念ですが、ぼろぼろになるまであきらめず戦う姿は見習うところがあると思えました。全豪を制しての世界ランク1位の快拳すごいぞ大坂ナオミです。いろいろありますが、昨日突然の嵐活動休止のニュース、これが我が家に一番影響を与えています。

さて、冬号では、新製品のご案内、パーツ情報、生産中止品のお知らせ、各種基板の在庫情報、佐藤君の静圧ブロックのご案内を掲載しております。

掲載内容についてご希望がありましたらご一報下さい。

保全ニュースはセイコーインスツル(株)ホームページで閲覧頂けます。1号から掲示してありますので覗いてみてください。カテゴリは工作機械⇒保守メンテナンスです。

アドレス: <http://www.sii.co.jp/mt>

保全サービス課 増田



早っ。もう、節分
が来とるがな!
なあアブちゃん

コウちゃんのパーツ情報

保全サービス課営業及びパーツ担当の藤田です。

新しい年を迎え、春を過ぎれば新しい年号となります。

皆様にも新たな気持ちでお仕事に邁進されることを期待しております。

さて、部品関係の納期についてはまだまだ通年の納期が確保されていません。

お急ぎの部材等ございましたら早めにご相談ください。

- 三菱製モータ、アンプ関係：現状3ヶ月程度（緊急用最底数は確保しています）
- ボールネジ関係：通常3ヶ月程度が現状6~12ヶ月程度（多少改善気味です）
- ガイド関係及びカップリング関係も納期相変わらず長納期となっています。（9ヶ月から18ヶ月）
- 製作品関係（削り物）：鋳物関係の入荷が大幅に遅れてきています。（廃業等で生産能力が落ちていようです）特にクイルについては高精度加工の為2~3ヶ月掛かっています。
- 高周波スピンドル修理関係：かなり混雑が緩和され現状ベアリング交換で1ヶ月程度です。但しロータ軸等の製作に時間が掛かっています。緊急時は別途対応いたします。
- 潤滑装置（TACO製）が生産中止となり、新型に移行しました。旧型式若干確保しています。

ご注意：高周波スピンドルに使用しているインバータは輸出規制の該当品目です

保全のお問合わせ先

セイコーインスツル株式会社 精機事業部 工機部 保全サービス課

所在地 〒270-2222 千葉県松戸市高塚新田563

電話番号 047-392-7868

FAX番号 047-392-2476

メカ担当：増田, 結束, 佐藤

制御担当：海老原, 小林

営業担当：藤田

緊急連絡先:

課長 増田 090-2621-1519

営業 藤田 090-8855-8038

E-MAIL: hitoshi.masuda@sii.co.jp

E-MAIL: kouji.fujita@sii.co.jp

高周波スピンドルのアップデート情報

今回は、高精度・高能率な研削加工に欠かすことの出来ない高周波スピンドルに関して、アップデート情報をご案内させていただきます。微力ながら貴社の発展にお役に立てれば幸いです。



Hシリーズ

工機部長 柿島

従来型式	新型式	互換性			従来比特長
		形状	取付方法	潤滑油種	
M15H-UP	M15H-UP v2	現行品同等	完全互換	VG10/VG32	高速運転時の振動低減
M15H-T	M15H-T v2	一部相違あり	完全互換	VG10/VG32	同上
M18H	M18H v2	現行品同等	完全互換	VG10	同上

M15H-UP, M18H



展示会出展情報

2019中部機械加工システム展

2019年3月15日(金)10:00~17:00、3月16日(土) 9:30~16:00

会場：ポートメッセ名古屋 第3展示館

出展形式：パネル出展

SEIKO

内径仕上げ工程を革新する2つの汎用内面研削盤

短納期対応可能



CNC内面研削盤

STG-3N

小径穴仕上げ加工の
精度・生産性を大きく向上

特長

- ・小スペース設計 A0 型面サイズ 1,150 (W) × 830 (D) × 1,250 (H) mm
- ・最小内径φ0.3mmまで研削可能
- ・高速、高剛性の自社スピンドル(Hシリーズ)を標準搭載。高精度、高能率な加工で、生産性の向上に貢献。
- ・3インチ、4インチチャック対応。

CNC内面研削盤

STG-6N

外径φ160mmまでの
多種多様な製品に対応した
精密・高能率加工を実現

特長

- ・小スペース設計 1,600 (W) × 1,615 (D) × 1,320 (H) mm
- ・設備サイズと対象ワークサイズを重視した工場にジャストした、コンパクトサイズ設計。
- ・高出力・高剛性な自社スピンドル(SSPGシリーズ)を標準搭載し、高精度・高能率な加工で、生産性の向上に貢献。
- ・6インチチャック対応。



静圧ブロックのご案内

今までの保全ニュースでは、主に各種基板やサーボアンプ、サーボモーターの在庫状況を取り上げてきましたが、今回は、今までに取り上げられなかった静圧ブロックの整備及び販売についてピックアップしたいと

現在弊社製品では以下のシリーズにて静圧ブロックを搭載しております。

(α、αII等も含む)

- SIG0シリーズ
- SIG01シリーズ
- SIG02シリーズ
- SIG03シリーズ
- SIG04シリーズ
- SIG05シリーズ
- SIG5シリーズ
- SIG10シリーズ



写真：SIG02α 2軸用静圧ブロック

静圧ブロックの整備は必要？

作動油を長い間交換していない。→ 作動油の劣化

作動油のフィルタエレメントを交換もしくは洗浄していない。→ フィルタの目詰まり

(作動油は1年に1度、金網式エレメントは1年に1度洗浄、ろ紙エレメントは6か月に1度交換を推奨)

その状態が続くと圧力が正常でも流量が変化し静圧ブロックからの作動油の出が悪くなってしまいます。人間で云う、動脈硬化です。→ 静圧ブロックの目詰まり

そうなるも…

静圧の状態が悪くなり加工精度に影響を与えたり…

もしくは、浮上しきれない状態でテーブルが動作し最悪齧って動かなくなってしまいます。

もし、久しぶりに作動油とフィルタの交換をするというお客様に、

静圧ブロックの整備もしくは整備済みの物に交換を強くお勧めします!!

静圧ブロックの整備について

弊社に送っていただければ最短1日で整備完了し、翌日にはお客様にお届けすることが可能です。

(ケースによってそれ以上の日数がかかる場合もございますのでご了承下さい。)

但しその場合は、整備完了しお客様に届くまでマシンダウンになります。

弊社ではマシンダウンが許容できないお客様に、

静圧ブロックのスペアをお客様に持っていただく事をお勧めしています。

ご興味のあるお客様、我々保全課まで是非ご連絡下さい!!

お待ちしております。



記事担当：S